



8/26 (月) 専門的見地からDX事業を支援
「北秋田市DX推進フェロー」委嘱状交付式

「DX推進フェロー」の委嘱状交付式が市役所で行われ、陣内裕樹さん(東京都立大学客員教授)と小出泰久さん(大阪教育大学客員教授)に委嘱状が交付されました。DX化で行政が目指すべき姿や先進事例紹介など助言と支援をしていただきます。



誰一人取り残さない、人にやさしいデジタル化の実現に向けて

9/8 (日) 防災意識と災害対応力の向上に向けて
秋田県消防協会 大館北秋田支部 総合防災訓練

大規模地震を想定した「総合防災訓練」が米内沢地区を会場に行われました。会場周辺では、シェイクアウト、自主防災組織災害対応、倒壊家屋救出、火災防御、避難所開設運営の各訓練のほか、防災フェアも同時に行われました。



倒壊家屋救出訓練の様子

9/12 (木) 大舞台で珠玉の歌声を響かせる
秋田声楽研究会混声合唱団 コンクール結果報告

秋田声楽研究会混声合唱団(三澤由美子代表)が「東京国際合唱コンクール」シニア部門でグランプリ受賞と「全日本合唱コンクール秋田県大会」一般の部で金賞・最優秀賞・奨励賞を受賞し、市役所第二庁舎で報告会が行われました。



報告に訪れた「秋田声楽研究会混声合唱団」の皆さん

8/25 (日) 心に響く伝統ある民謡の魅力伝える
第13回 ファルコン民謡祭

「ファルコン民謡祭」が文化会館で開催され、ゲスト歌手や地元歌手の民謡と民踊に、会場は多くの民謡ファンでにぎわいました。このうち、最年少出演の佐藤茉侑さん(鷹巣東小2年)に大きな歓声と拍手が送られていました。



三味線や尺八の音色とともに艶のある高い歌声が響き渡る

9/7 (土) 発明工夫の輪を広げよう
第20回 北秋田市発明工夫展 表彰式

児童たちが夏休みを中心に取り組んだ作品「発明工夫展」の表彰式が市民ふれあいプラザで行われ、109点の応募の中から特別賞6点、金賞8点、銀賞16点の計30点の入賞者それぞれに賞状やトロフィーが贈られました。



表彰式に参加した入賞者の皆さん

9/8 (日) 世界一大太鼓などが観客を魅了
第20回 北秋田市 たかのす「太鼓まつり」

たかのす太鼓まつりが「大太鼓の館」前の特設野外ステージで開催され、世界一の太鼓をはじめ、出演した各団体が次々と繰り広げる迫力ある太鼓の演奏やパフォーマンスなどで、会場を訪れた大勢の観客を魅了しました。



「ふるさと子ども太鼓」も元気いっぱいの演奏

8/16 (金) 今後の日赤活動のために
「日赤金色有功章」贈呈式

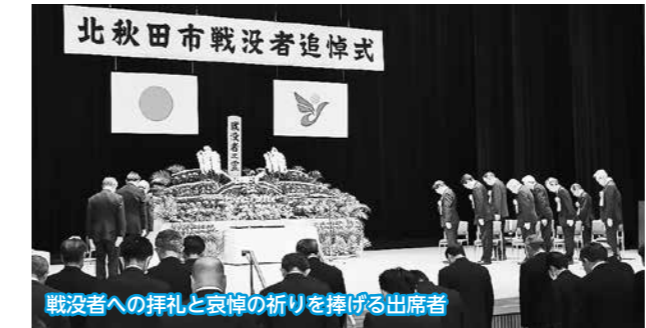
日赤金色有功章の贈呈式が市役所で行われ、日本赤十字社北秋田市地区森吉分区に大口寄附をされた佐藤登さんに日本赤十字社から金色有功章が贈られました。佐藤さんには、厚生労働大臣からの感謝状も贈られる予定です。



日本赤十字社から「日赤金色有功章」を受章した佐藤さん(中央)

8/23 (金) 英霊の遺徳を偲び、平和の誓いを新たに
北秋田市 戦没者追悼式

第二次世界大戦で亡くなられた市出身者(約1,700人)を追悼する「戦没者追悼式」が文化会館で行われ、遺族や関係者が黙とうや献花を行い、戦没者の冥福を祈るとともに恒久平和を祈念しました。



戦没者への拝礼と哀悼の祈りを捧げる出席者

8/24 (土) パリ五輪さながらの熱戦
国民スポーツ大会「フェンシング競技」

国民スポーツ大会東北ブロック大会兼第51回東北総合スポーツ大会のフェンシング競技が合川体育館で行われ、フルレ、エペ、サーブルの各種目で、今夏に開催されたパリオリンピックさながらの熱戦が繰り広げられました。



目が離せないスピードの攻防で戦う選手たち

8/12 (月) 夏休みの思い出に魚を追いかける
2024魚のつかみ取り大会

北秋田市子ども会育成連合会・鷹巣漁業協同組合主催の「魚のつかみ取り大会」が米代河川公園の特設会場で行われ、大勢の参加者が水しぶぎと大きな歓声をあげながら、泳ぎ回るイワナ、ヤマメ、ニジマスを追いかけてきました。



魚のつかみ取りに挑戦する子どもたち(幼児、小学1・2年生の部)

8/18 (日) 次世代への継承 笑顔あふれる地域に
第18回 北秋田市 民俗芸能大会

民俗芸能大会が文化会館で行われ、綴子太鼓上町保存会、上杉伝統芸能保存会、根子番楽保存会、比立内比靖会、特別ゲストに猿倉人形芝居(由利本荘市)の5団体が出演し、それぞれ特色のある勇壮な演舞が披露されました。



根子番楽保存会の舞曲最初の舞「露払い」

8/24 (土) 地域の課題を解決する会社を考える
きたあきたふるさとサミット

「きたあきたふるさとサミット」が市民ふれあいプラザで開催され、小中学生37人が「きりり☆きたあきた～地域を元気にする会社を作ろう～」をテーマに、地域の課題を解決するために考えた会社を紹介しました。



起業体験談などを真剣な眼差しで聞く小中学生